

晴海図書館での次世代ロボット「temi」の実証実験について

☞図書館指定管理者が、図書館運営業務の支援を目的に区立晴海図書館で次世代ロボット「temi」を活用する実証実験を実施する。

概 要

1 目的及び期待する成果

(1) 未来の図書館の創出

自律移動や対話能力を活用して、利用者と図書館スタッフとのコミュニケーションを支援し、図書館の未来像を具体化し、サービスの向上を目指す。

(2) 新たな役割と人の可能性を広げる

業務の効率化を担うことだけでなく、図書館スタッフがより創造的な業務に取り組む時間を増やし、利用者の満足度を高めることを目指すことで、図書館の利用者に新しい学びや発見の場を提供する場所としての役割を強化していく。

(3) 人と技術の調和

最新のロボティクス技術を駆使しながら、図書館スタッフや利用者が「temi」を通じて新しい可能性を引き出し、利用者同士のつながりを育む環境を提供する。

2 対象施設

区立晴海図書館

3 実施期間（予定）

令和6年12月16日から
令和7年4月30日まで

4 主な実験内容

晴海図書館の館内で以下の業務等を行う。

- ・ 告知：おはなし会・イベント等のアナウンス
- ・ 巡回：事前登録による館内巡回、閉館案内・声掛け
- ・ 案内：事前登録されたエリアへの誘導

5 実施事業者

株式会社図書館流通センター
※中央区立図書館指定管理者
株式会社 hapi-robo st

(イメージ)

6 その他

本実証実験は、墨田区立みどり図書館及び株式会社図書館流通センター本社ビルであわせて実施する。

